

平成 25 年度 安曇野検定

みらい あづみの
～未来につなぐふるさと安曇野～

し け ん も ん だ い 試験問題

そうごうへん
総合編【ジュニアの部】

し け ん じ か ん
試験時間 45 分間

受検番号		氏 名	
------	--	-----	--

- ◎「始めてください」の指示があるまでは、この問題用紙を開かないでください。
- ◎次の注意事項をよく読んで、間違いのないようにしましょう。
- 解答用紙と問題用紙に、受検番号・氏名を記入してから問題にとりかかってください。
 - 問題は、全部で 50 問あります。答えは解答用紙に記入してください。
 - 答えは、4 つの中から 1 つ選んで、解答用紙のその番号をはっきりわかるように○で囲んでください。
- ※ 2 つ以上に○すると間違いになります。
- 答えは、鉛筆かシャープペンで記入してください。
 - 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してから、書き直してください。
 - 問題用紙に読めないところやページが抜けているところがある場合は、係の人を呼んでください。
 - 35 問以上の正解で合格になります。結果については、2 月 28 日（金）以降に受検者本人宛に通知します。
- ◎試験が終了したら問題用紙と解答用紙を裏側にし、机の上において退席してください。

平成 26 年 1 月 26 日
安曇野市教育委員会

第1問

安曇野市は、いくつの町や村が^{がっぺい}合併してできたでしょうか。

- ① 1町4村 ② 2町3村 ③ 3町2村 ④ 4町1村

第2問

安曇野市に合併する前に、^{ひがしちく まぐん}東筑摩郡だったのはどの^{ち いき}地域でしょうか。

- ① 穂高地域 ② 三郷地域 ③ 堀金地域 ④ 明科地域

第3問

^{ち いき}豊科地域の「豊科（とよしな）」は、今もある4つの地名の頭文字からその名前が付けられています。^{と ば}鳥羽、^{よし の}吉野、^{しん でん}新田ともう1つはどこでしょうか。

- ① ^{なり あい}成相 ② ^{なかほり}中堀 ③ ^{なか がや}中萱 ④ ^{なか がわ て}中川手

第4問

5町村が^{がっぺい}合併して安曇野市が^{たんじょう}誕生してから、平成25年（2013年）10月1日で丸8年になりました。合併したのは、平成何年だったでしょうか。

- ① 平成13年 ② 平成17年 ③ 平成21年 ④ 平成23年

第5問

安曇野市で最も標高の高い所は、北アルプスの^{おてんしょうだけ}大天井岳の頂上で標高は2922mです。反対に安曇野市で最も標高の低い所は、^{ち いき}明科地域の^{むつみばし}睦橋付近で標高は497mです。安曇野市で最も標高の高い所と低い所で、標高の差はどのくらいでしょうか。

- ① 425m ② 715m ③ 1425m ④ 2425m

第6問

安曇野市内にJRの駅は、大糸線と^{しの の い}篠ノ井線で合わせて11あります。そのうち、大糸線にはいくつ駅があるでしょうか。

- ① 2 ② 5 ③ 7 ④ 9

第7問

安曇野市内には、長野自動車道に出入りができるIC（インターチェンジ）は、スマートICを^{ふく}含めて、何か所あるでしょうか。

- ① 1か所 ② 2か所 ③ 3か所 ④ 4か所

第8問

下の2つの地図は、豊科地域の一部です。左が昭和22年（1947年）、右が平成13年（2001年）の地図で、ほぼ同じ範囲を切り取っています。2つの地図を見比べて、間違ったことを書いているのは、①～④のうちどれでしょうか。



昭和22年の地図
(1947年)



平成13年の地図
(2001年)

- ① 昭和22年には田沢駅はなかった
- ② 昭和22年には「上川手小学校」という小学校があった
- ③ 昭和22年よりも後になって、豊科東小学校が作られた
- ④ 昭和22年よりも後になって、長野自動車道と犀川の間大きな住宅団地ができた

地図に出てくる記号の意味（凡例）

町村役場	官公署	警察署	病院	小・中学校	高等学校	神社	寺院
工場	発電所等	郵便局	田	畑	果樹園	桑畑	広葉樹林
針葉樹林	墓地	独立建物 (小)	独立建物 (大)	鉄道	町村・政令市の区界		

第9問

かつて「穂高小学校」という名前の小学校があった場所に、平成21年（2009年）に、図書館や学習室、多目的ホールなどが入った交流学習センターがつけられました。この施設の愛称は何というのでしょうか。

- ① きぼう ② みらい ③ ひまわり ④ せせらぎ

第10問

下の2つの地図は、堀金^{ちいき}地域の一部です。左が昭和22年（1947年）、右が平成13年（2001年）の地図で、ほぼ同じ範囲^{はんい}を切り取っています。2つの地図を見比べて、間違ったことを書いているのは、①～④のうちどれでしょうか。



昭和22年の地図
(1947年)



平成13年の地図
(2001年)

- ① 堀金小学校は昭和22年にはすでにあった
 ② 昭和22年よりも後になって、^{じっかせぎ}拾ヶ堰がつくられた
 ③ 平成13年の地図で大きな工場のあるところは、昭和22年には^{くわばたけ}桑畑だった
 ④ 昭和22年には^{こういき}安曇広域農道はなかった

第11問

三郷地域^{ちいき}には、今の三郷総合支所^{そうごうししよ}の位置に、かつて小学校がありました。その小学校の名前は、合併^{がっぺい}して三郷村になる前の3つの村^{ゆたか}（温村^{めいせい}、明盛村^{おぐら}、小倉村）のうち、2つの村名の漢字1文字ずつをとって付けられました。その名前は次のうちどれでしょうか。

- ① 温明^{おんめい}小学校 ② 明倉^{めいくら}小学校 ③ 小明^{こあけ}小学校 ④ 温盛^{おんせい}小学校

第12問

下の2つの地図は、明科^{ちいき}地域の一部です。左が昭和22年（1947年）、右が平成13年（2001年）の地図で、ほぼ同じ範囲^{はんい}を切り取っています。2つの地図を見比べて、間違^{まちが}ったことを書いているのは、①～④のうちどれでしょうか。



昭和22年の地図
(1947年)



平成13年の地図
(2001年)

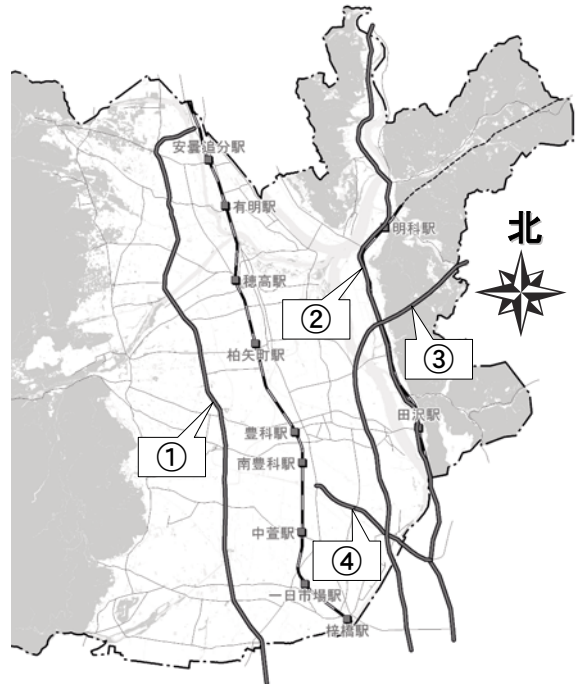
- ① 昭和22年には篠ノ井^{しののい}線の線路の一部は、平成13年とは違うところを通っていた
② 昭和22年には犀川の西側には工場団地^{だんち}はなかった
③ 昭和22年には明科高校はなかった
④ 昭和22年には犀川橋^{さいがわ}はまだ架けられていなかった

第13問

昭和56年（1981年）に、三郷地域から堀金地域を通して、穂高地域までをつなぐ道路が完成しました。

その後、この道路沿いの農地だったところに、大きなスーパーマーケットやコンビニエンスストアがつけられました。この道路はどれでしょうか。右の地図は下の①～④の道路の場所を表しています。

- ① 安曇広域農道
- ② 国道19号
- ③ 長野自動車道
- ④ 国道147号高家バイパス

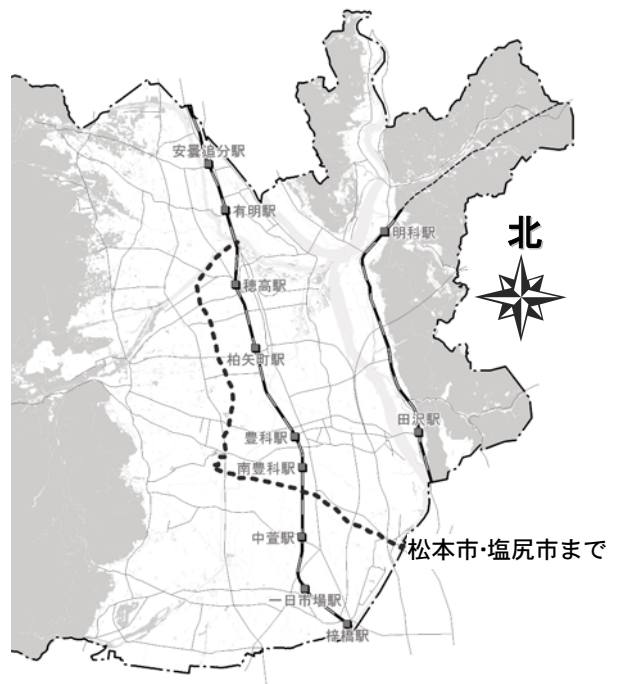


第14問

塩尻市から松本市、安曇野市の豊科地域、堀金地域を通して穂高地域まで、およそ40kmをつないでいる自転車専用の道路は、何と呼ばれているのでしょうか。

- ① 安曇自転車道
- ② あづみ野やまびこ自転車道
- ③ 松糸自転車道
- ④ アルプス自転車道

※この道路が通る安曇野市内の位置は、右の地図の点線のところです。



第15問

豊科町、穂高町、三郷村、堀金村、明科町の旧5町村が誕生した頃にあたる、昭和30年（1955年）の安曇野市の人口（旧5町村の人口の合計）は68908人でした。その後、平成22年（2010年）までの55年間で人口は27571人増えました。平成22年の安曇野市の人口は何人でしょうか。

- ① 76479人
- ② 86479人
- ③ 96479人
- ④ 106479人

第16問

昭和40年（1965年）頃から、穂高地域の西側に広がる森林の中に、主に都会に住む大学の先生やお医者さん、作家さんたちが利用するための別荘地がつけられました。この別荘地を何というのでしょうか。

- ① 学者村
- ② 教授村
- ③ 保養村
- ④ 休暇村

第 17 問

安曇野市内にある公園の名前と、その公園のある地域の組み合わせが、間違っているものはどれでしょうか。

- ① 松尾寺山公園・穂高地域
- ② かじかの里公園・堀金地域
- ③ 龍門湊公園・明科地域
- ④ 室山アグリパーク・三郷地域

第 18 問

平成16年（2004年）につくられた公園で、池や広場のほか、展示室など室内で楽しめる施設がある公園はどれでしょうか。

- ① 穂高公園
- ② 三郷文化公園
- ③ 豊科南部総合公園
- ④ 国営アルプスあづみの公園

第 19 問

安曇野市内のほとんどの家庭で、水道水が使えるようになったのは、いつの時代でしょうか。

- ① 明治時代
- ② 大正時代
- ③ 昭和時代
- ④ 平成の時代になってから

第 20 問

右の写真は、「アクアピア安曇野」と呼ばれる施設で、豊科、穂高、三郷、堀金の各地域と松本市の梓川地区から、道路の下に埋められている管を通して、あるものが集まってくる場所です。そのあるものとは何でしょうか。

- ① 上水（生活などで使う水道水）
- ② 下水（生活などで使われた汚れた水）
- ③ 地下水
- ④ 農業用の水



第 21 問

右の写真は、「あづみ野排水路」と呼ばれる水路です。上流から三郷、堀金、豊科の順に3つの地域を流れ、万水川につながっています。この水路がつけられた目的はどれでしょうか。

- ① 農地を洪水による被害から守るため
- ② 田んぼに必要な水を流すため
- ③ 下水を集めて流すため
- ④ ハクチョウがえさをとる場所をつくるため



第22問

昭和のはじめ頃まで、長野県では製糸業（繭から生糸をつくる工業）が盛んでした。安曇野市内で今は田んぼになっているところにも、かつては繭をつくる蚕のえさになる葉っぱをつくるための農地がありました。その農地は何でしょうか。

- ① 茶畑 ② 桑畑 ③ わさび田 ④ りんご畑

第23問

安曇野市のお米の生産量は県内第1位です。お米の生産量を増やすことにつながった出来事として、間違った説明をしているのはどれでしょうか。

- ① 農作業にトラクターなどの機械が使われるようになった
② 農地の形が四角く整えられて、1つの農地の面積が大きくなった
③ 農業用の水を得るための水路がつくられた
④ そばや麦などをつくる畑を、お米をつくる田んぼに変える「転作」が進んだ

第24問

安曇野市内で、わさびの生産が盛んな地域である三川合流部では、3つの川が合流しています。次のうち、この3つの川に入らないのはどれでしょうか。

- ① 会田川 ② 犀川 ③ 高瀬川 ④ 穂高川

第25問

安曇野市の中でも、たくさんの人々の訪れる観光スポットにもなっている「大王わさび農場」で、わさび田がつくられ始めたのはいつの時代でしょうか。

- ① 江戸時代 ② 明治時代 ③ 大正時代 ④ 昭和時代

第26問

安曇野市のりんごの生産量は県内第4位ですが、市内で最もりんごの生産が盛んな地域は、どこでしょうか。

- ① 穂高地域 ② 三郷地域 ③ 堀金地域 ④ 明科地域

第27問

安曇野市で、昭和50年代（1975年～1984年）に、りんごの生産量を増やすことにつながった「わい化栽培」とは、どのような栽培方法でしょうか。

- ① ハウスの中で、りんごを育てる方法
② 背丈の低い木で、りんごを育てる方法
③ 土に肥料をたくさんまいて、りんごを育てる方法
④ あまり水をあげずに、りんごを育てる方法

第28問

安曇野市の「市の木」は、神社の境内や、古くからある家の庭に屋敷林^{やしきりん}としてもよく植えられているケヤキです。「市の花」は、安曇野市特産のある農産物^{のうさんぶつ}の花（右の写真）です。その農産物は何でしょうか。

- ① わさび ② そば
③ りんご ④ 菜の花



第29問

下の写真A～Dは、安曇野市を代表する農産物^{のうさんぶつ}をつくっている農地の写真です。①～④のうち、写真とその農産物の名前が正しい組み合わせになっているものは、どれでしょうか。



写真A



写真B



写真C



写真D

- | | | | |
|-----------|--------|---------|---------|
| ① 写真A：わさび | 写真B：お米 | 写真C：りんご | 写真D：そば |
| ② 写真A：そば | 写真B：麦 | 写真C：ぶどう | 写真D：わさび |
| ③ 写真A：そば | 写真B：お米 | 写真C：りんご | 写真D：わさび |
| ④ 写真A：わさび | 写真B：麦 | 写真C：ぶどう | 写真D：そば |

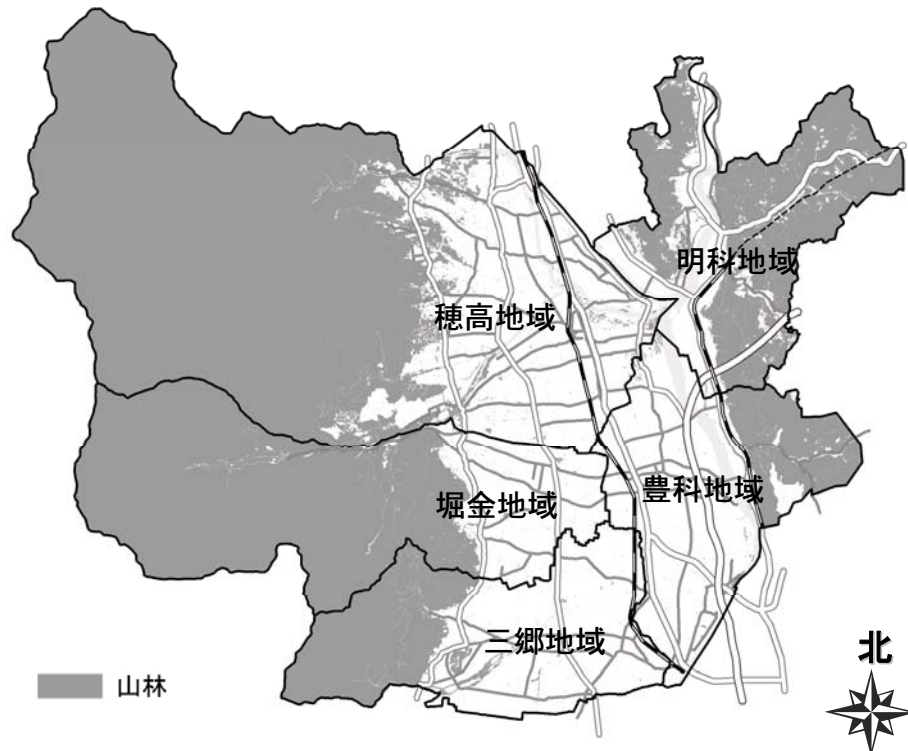
第30問

安曇野市は、県内でも畜産業^{ちくさんぎょう}（家畜^{かちく}を育てて乳や卵^{ちち}、肉などを生産する産業）が盛んなところで、現在、安曇野市内で、販売^{はんばい}を目的に飼われている家畜で最も多いのは、何でしょうか。

- ① 牛 ② 羊 ③ 豚^{ぶた} ④ 鶏^{にわとり}

第3 1 問

下の地図は、安曇野市全体の地図です。この地図で灰色に塗られている山林^{さんりん}について、正しい説明はどれでしょうか。



- ① 山林の面積は、豊科^{ちいき}地域よりも穂高地域の方が小さい
- ② 安曇野市の山林の面積は、東側より西側の方が小さい
- ③ 山林の面積は、堀金地域より三郷地域の方が大きい
- ④ 安曇野市の山林の面積は、市全体の面積の半分よりも大きい

第3 2 問

「北沢山林^{きたざわ}」や「黒沢山林^{くろざわ}」と呼ばれる山林や、地域の木材の取引をする県内最大の市場「中信木材センター」があるのは、どの地域でしょうか。

- ① 穂高地域
- ② 三郷地域
- ③ 堀金地域
- ④ 明科地域

第3 3 問

産卵^{さんらん}のために海から川を上ってくる魚で、犀川^{さいがわ}の途中^{とちゅう}にダムがつくられる前まで、安曇野市でとることができた魚は何でしょうか。

- ① サンマ
- ② サバ
- ③ サケ
- ④ コイ

第3 4 問

安曇野市の特産品である「信州サーモン」を開発した「長野県水産試験場」は、どの地域^{ちいき}にあるでしょうか。

- ① 豊科地域
- ② 穂高地域
- ③ 堀金地域
- ④ 明科地域

第35問

安曇野市の工業についての出来事を説明している次のA～Dを、年代の古い順に正しく並べたものはどれでしょうか。

- A：松本・諏訪地区が「新産業都市」に指定された
B：中川手村（現在の明科地域）に国営の製材所がつくられた
C：長野自動車道豊科IC（インターチェンジ）がつくられた
D：地元の農産物を使って、工場で食品や飲料をつくる食品加工業が発展し始めた

- ① B→A→D→C ② D→B→C→A
③ B→C→A→D ④ D→C→A→B

第36問

人々の生活が豊かになり始めた昭和40年代（1965年～1974年）には、各家庭で、家電製品や自動車をもつようになってきました。その頃、安曇野市内で増えてきたのは、何の工場でしょうか。

- ① 糸をつくる工場 ② ゴム製品をつくる工場
③ コンピュータをつくる工場 ④ 電機製品をつくる工場

第37問

安曇野市内には、1つの場所にたくさんの工場が集まっている工場団地（産業団地や工業団地ともいいます）がいくつもあります。それらのうち、長野自動車道の梓川サービスエリアの近くにある工場団地の名前は何かというのでしょうか。

- ① あづみ野産業団地 ② 青木花見産業団地
③ 三田工業団地 ④ 明科工場団地

第38問

平成17年（2005年）から平成22年（2010年）までの安曇野市の製造品出荷額（工場で作られた製品などを売った金額）は、長野県内で何番目に多いのでしょうか。

- ① 1番目 ② 4番目 ③ 6番目 ④ 9番目

第39問

江戸時代、安曇野市を南北に通る「千国街道」（現在の国道147号）沿いに2つの宿場がありました。1つは穂高地域にあった保高宿ですが、もう1つ豊科地域にあったのは何宿でしょうか。

- ① 一日市場宿 ② 鳥羽宿 ③ 成相新田宿 ④ 安曇追分宿

第40問

安曇野市で買い物をする場所についての出来事を説明している次のA～Dを、年代の古い順に正しく並べたものはどれでしょうか。

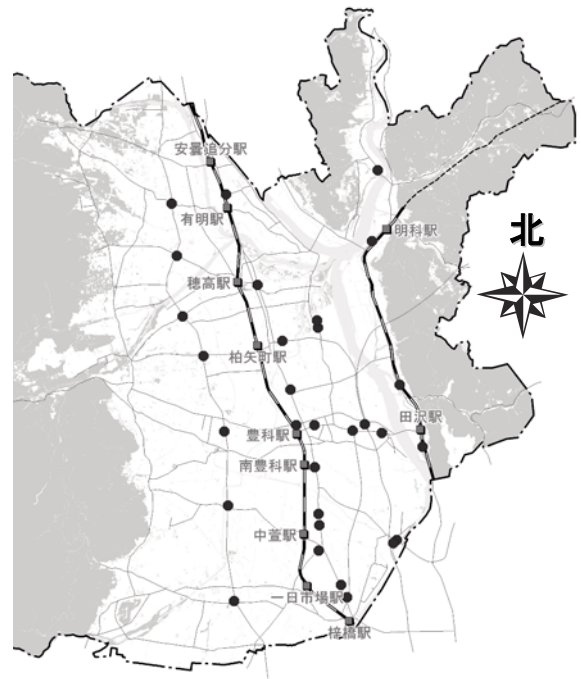
- A：豊科町に初めてのコンビニエンスストアができた
 B：「豊科銀座」と呼ばれる豊科の市街地の商店街がにぎわった
 C：スーパーマーケットが増えてきた
 D：豊科サティ（現在のイオン豊科店）ができた

- ① C→B→D→A ② B→C→D→A
 ③ B→C→A→D ④ C→B→A→D

第41問

右の地図は、安曇野市の一部です。この地図の中にある黒丸の印（●）のところには、何のお店があるでしょうか。

- ① そば店
 ② スーパーマーケット
 ③ ラーメン店
 ④ コンビニエンスストア



第42問

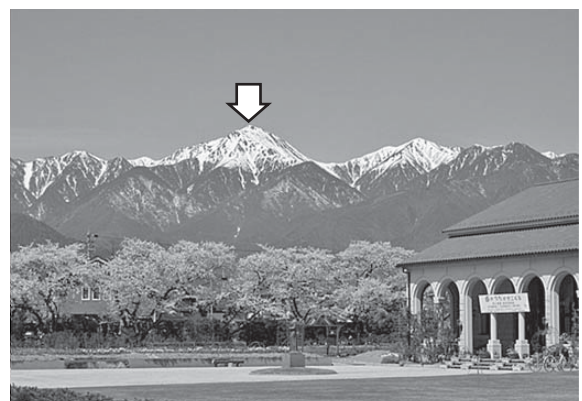
安曇野市の各地で見られる屋敷林は、強い風や湿気（しっけ）を防ぐ役割のほかに、くらしのなかで色々なことに利用されてきました。その利用方法として間違（まちが）っているものはどれでしょうか。

- ① 和紙の原料にする ② 燃料（ねんりょう）にする
 ③ 肥料（ひりょう）にする ④ 建築物（けんちくぶつ）の材料にする

第43問

右の写真は、豊科近代美術館（びじゅつかん）から見た北アルプスの山並みです。この写真で矢印（↓）のある山は、何という山でしょうか。

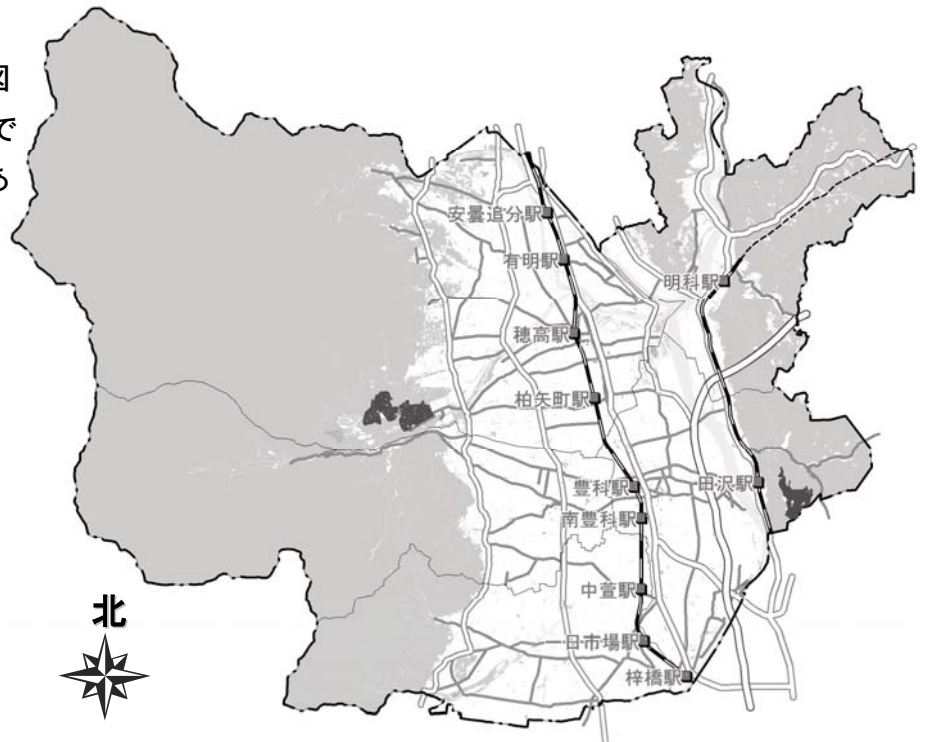
- ① 燕岳（つばくるだけ） ② 大天井岳（おてんしょうだけ）
 ③ 蝶ヶ岳（ちょうがたけ） ④ 常念岳（じょうねんだけ）



第44問

右の地図は安曇野市全体の地図です。この地図の濃い灰色^こで塗られているところには、何があるでしょうか。

- ① 公園
- ② ゴルフ場
- ③ スキー場
- ④ 別荘地^{べつそうち}



第45問

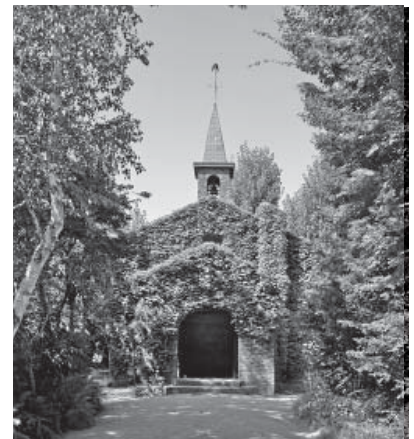
平成23年（2011年）に、NHKの朝の連続テレビ小説で、安曇野を舞台にしたドラマが放送されました。そのドラマのタイトルはどれでしょうか。

- ① おつきさま
- ② あまちゃん
- ③ ひまわり
- ④ おひさま

第46問

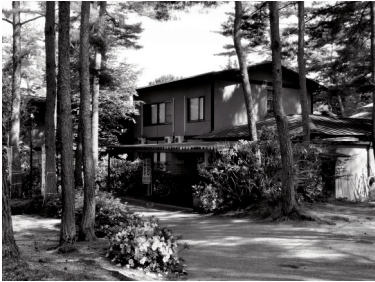
右の写真の建物は、安曇野のシンボルにもなっている美術館です。この美術館は、小学生や中学生をはじめ、多くの人々の募金^{ぼきん}による協力を得て、昭和33年（1958年）に建てられました。この美術館の名前は何かというのでしょうか。

- ① 豊科近代美術館
- ② 安曇野ジャンセン美術館
- ③ 碌山^{ろくざん}美術館
- ④ 有明美術館



第47問

「安曇野」の名前は、作家・臼井吉見^{うすい よしみ}が書いた小説『安曇野』で世の中に広く知られるようになりました。その臼井吉見^{しょうかい}を紹介している臼井吉見文学館と同じ場所にある建物は、どれでしょうか。

① シャくなげ荘^{そう}

② 三郷サラダ市



③ 旬の味 ほりがね物産センター

④ 長峰荘^{ながみねそう}

第48問

明科駅から長野方面に向かうJR篠ノ井線^{しののい}の一部区間は、昔は、今と違うところを、線路が通っていました。昔、線路が通っていたところは、今は何になっているのでしょうか。

① 国道19号

② トレッキングコース

③ 高速道路

④ サイクリングコース

第49問

安曇野市にある宿泊施設^{しゆくほくしせつ}と、その施設がある地域の組み合わせで、間違っているものはどれでしょうか。

① ビレッジ安曇野・穂高地域

② ファインビュー室山・三郷地域

③ ほりでーゆ～四季の郷^{さと}・堀金地域④ 長峰荘^{ながみねそう}・明科地域

第50問

豊科町が「あづみ野ガラス工房^{こうぼう}」をつくるときに見学を訪れたことがきっかけで、友好関係を結んだ海外の都市クラムザッハは、どの国にあるのでしょうか。

① ドイツ

② カナダ

③ オーストリア

④ チェコ

